

●計画概要

計画地	神奈川県横浜市青葉区藤が丘一丁目
計画建物	病院
地域地区	第二種・第一種住居地域／準防火地域
指定容積率	200%
計画容積率	約390%（上限）
建物高さ	約60m（上限）
敷地面積	約16,500㎡
延べ面積	約76,400㎡
主要用途	病院(584床)・店舗・駐輪場等
階数	病院／地上14階・地下1階、 地13階・地下2階
駐車等台数 （付置義務駐車場を含む）	自動車／約300台

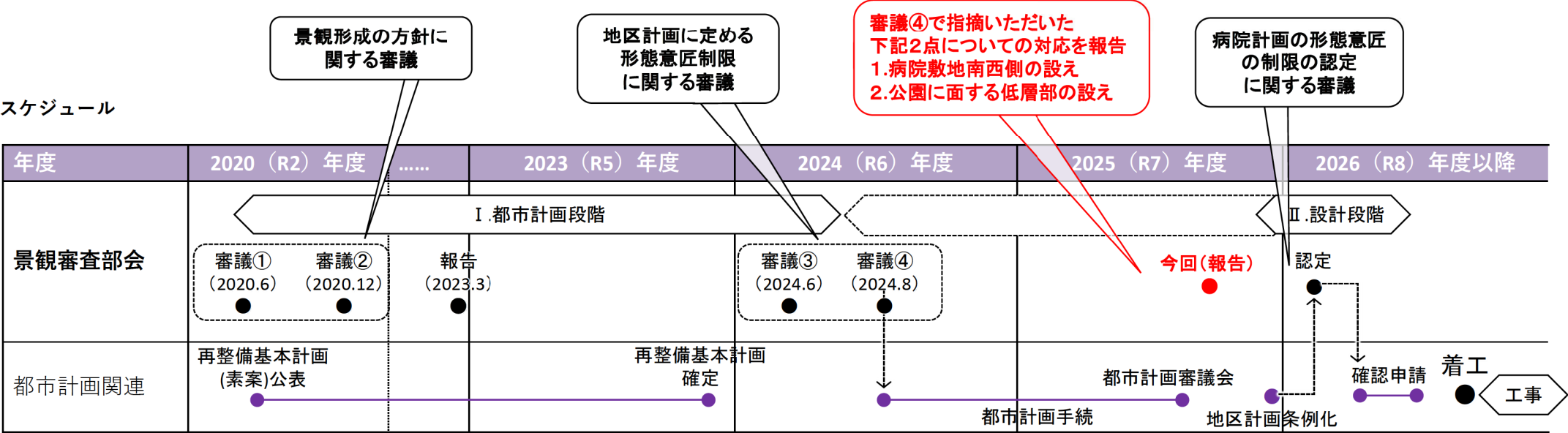
※計画概要については、今後の検討によって内容を変更する場合があります。

●イメージパース



※現時点のイメージであり、今後、計画の具体化に向けた協議・検討を進めていきます

●スケジュール



1. 病院敷地南西側の設えについていただいたご意見への対応

対応方針

●機能性と景観を両立させたエレベーター位置

- ・エレベーターは階段奥側に配置し、緑地広場への視認性・アクセス性を確保します。
- ・エレベーターと建物本体との距離は、建物が免震構造であることを踏まえ、構造的に必要な離隔距離を確保しながら、外装材やデザインの工夫により、景観の一体性を確保します。

●滞在・交流・憩いの空間として機能する階段

- ・各踊り場にベンチ等を備えた小規模な休養スペースを設け、高齢者や親子連れ、幼児を含む多様な利用者が立ち止まりやすい環境とします。これにより、移動の負担を軽減するとともに、地域内での交流の場としても機能させます。
- ・また、季節を感じさせる低木・高木等の植栽をこまめに配置し、階段をのぼるごとに緑の風景が広がる構成とすることで、奥に位置する緑地広場への連続性を視覚的・空間的に演出します。
- ・駅から緑地広場への入口が視認できるような階段の勾配とし、緑地広場や公園への誘導性を高め、誰もが安心してアクセスできる動線を確保します。

参考)「藤が丘駅前地区地区計画」において関連する記載の抜粋

緑化の方針	緑地広場の西側では、季節を感じさせる低木を中心に、日陰を確保する高木等を併せて植栽し、緑地広場への入り口としての視認性を確保しつつ、彩りある快適な歩行者空間として整備する。
建築物等の形態意匠の制限	交通広場に面し、緑地広場への動線空間となる敷地南西部分に設ける階段及び昇降設備は、緑地広場への視認性とアクセス性に配慮した形態意匠とすること。

変更案



※現時点のイメージであり、今後、計画の具体化に向けた検討を進めていきます

2. 公園に面する低層部の設えについて

対応方針

- **公園と病院の一体感を高めるため**、公園に面するⅡ期棟には、**帯状に連続する植栽を立体的に配置**することで、**公園から見た際に緑の広がりを感じられ、周囲からも公園と建物が一体となった緑豊かな景観**が感じられるように計画します。
- 3階テラスの公園に面する部分については、**建築躯体に連続して植栽帯を設置し、中低木を含む常設的な植栽を計画**します。
- 公園側の外壁については、**大きな開口部を設け、各階に植栽を設ける**ことで、立体的に緑を増やし、**公園との一体感を高める**計画とします。
- また、3階の床面を部分的に下げるほか、屋外階段を段階的にセットバックすることで、周辺への圧迫感を抑えるとともに、公園及び緑地広場との一体感を生み出し、周辺景観との調和を図る計画とします。

参考)「藤が丘駅前地区地区計画」において関連する記載の抜粋

建築物等の形態意匠の制限	公園及び緑地広場に面する建築物の東側部分は、地形の高低差に沿って段階的にセットバックした形態とし、公園及び緑地広場の景観に調和するよう配慮すること。
--------------	--

変更案



※現時点のイメージであり、今後、計画の具体化に向けた検討を進めていきます